

一般社団法人 日本原子力学会
第 92 回 標準委員会 議事録

I-1 日 時：2023 年 6 月 7 日（水）10：00～16：10

I-2 会議方式：Web 会議

I-3 出席者（敬称略）

（出席委員）山本委員長，西山副委員長，西川幹事，井口，石川，牛尾，小澤，木倉，黒田，酒井，清水，
関村，高田，高橋，竹山，田中(正)，田中(裕)，戸澤，成宮，松井，椋木，山口，山野（23 名）

（代理出席）鬼沢（岡本委員代理，システム安全専門部会副部会長）（1 名）

（フェロー委員）宮野（1 名）

（委員候補者）菅谷淳子（日本エヌ・ユー・エス）

（常時参加者）篠田（午前のみ），鈴木（2 名）

（欠席常時参加者）佐々木，藤澤（2 名）

（講演者）【倫理委員会】大場委員長（1 名）

（説明者）【標準活動基本戦略タスク】西川主査，湊幹事，鬼沢委員，清水委員，成宮委員

【原子力安全検討会】村上副主査，粥川幹事

【リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会】濱崎主査

【リスク専門部会 外的事象 PRA 分科会 地震 PRA 作業会】

根岸幹事，錦見幹事，高橋委員，原口委員

【リスク専門部会 JIWG】川口コーディネータ

【システム安全専門部会 PLM 分科会】中川幹事，楢崎常時参加者

【システム安全専門部会 水化学管理分科会】河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者

【システム安全専門部会 長期運転体系検討タスク】村上主査

【基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会】坂本主査

【原子燃料サイクル専門部会】林委員

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 放射能評価分科会】新崎幹事

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 埋設後管理分科会】関口幹事，千々松委員

【原子燃料サイクル専門部会 LLW 処分安全評価分科会】

竹内幹事，駒月常時参加者，斉藤常時参加者

（延べ計 27 名）

（事務局）大沼，正岡，平野（3 名）

I-4 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

II 議事内容

事務局から，開始時点で委員(フェロー委員含め)25 名中，開始時点で 23 名の出席があり，委員会成立に必要な定足数（17 名以上）を満足している旨の報告があった。その後，会議中に出席の委員があり，最終的に 25 名の出席となった。

1. 前回議事録の確認 (SC92-1)

前回議事録(案)については既に配付・修正されているものであり，特にコメント無く，承認された。

2. 人事について

(1) 標準委員会

資料 SC92-2-1 に基づき、標準委員会の人事について以下の提案及び報告があった。

- | | | |
|-------------------|--------------|------------------|
| ① 理事会による委員選任承認の確認 | | |
| 西山 裕孝 | 日本原子力研究開発機構 | 2023.03.30 理事会承認 |
| ② 理事会による委員再任承認の確認 | | |
| 酒井 俊朗 | 電力中央研究所 | 2023.03.30 理事会承認 |
| 田中 裕治 | 日本原燃 | 2023.03.30 理事会承認 |
| ③ 委員退任の確認 | | |
| 中村 武彦 | 日本原子力研究開発機構 | 2023.05.31 |
| ④ 委員選任の決議 | | |
| 菅谷 淳子 | 日本エヌ・ユー・エス | 2023.06～2025.05 |
| ⑤ 委員再任の決議 | | |
| 黒田 理知 | 東芝エネルギーシステムズ | 2023.09～2025.08 |

理事会による委員選任承認等が確認され、また、審議の結果、委員の選任・再任が決議された。

(2) 専門部会

資料 SC92-2-2 に基づき、専門部会の人事について以下の提案及び報告があった。

(2)-1. リスク専門部会

- | | | |
|----------------|------------|-----------------|
| ① 委員退任の確認 | | |
| 青木 繁明 | 三菱原子燃料 | 2023.03.15 |
| ② 委員再任の承認 (決議) | | |
| 国政 武史 | 関西電力 | 2023.09～2025.08 |
| 山中 勝 | 日本原子力発電 | 2023.09～2025.08 |
| ③ 常時参加者登録解除の確認 | | |
| 菅谷 淳子 | 日本エヌ・ユー・エス | 2023.03.31 |

(2)-2. システム安全専門部会

- | | | |
|----------------|------------------------|-----------------|
| ① 委員退任の確認 | | |
| 青木 繁明 | 三菱原子燃料 | 2023.03.15 |
| 大友 恒人 | 東北電力 | 2023.05.09 |
| ② 委員選任の承認 (決議) | | |
| 木村 伊市 | 東北電力 | 2023.06～2025.05 |
| ③ 委員再任の承認 (決議) | | |
| 後藤 大輔 | グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン | 2023.08～2025.07 |

(2)-3. 基盤応用・廃炉技術専門部会

- | | | |
|----------------|---------|-----------------|
| ① 委員退任の確認 | | |
| 渡辺 進一 | 日本原子力発電 | 2023.03.17 |
| 明神 功記 | 関西電力 | 2023.03.31 |
| ② 委員選任の承認 (決議) | | |
| 原 茂樹 | 関西電力 | 2023.06～2025.05 |
| 森井 桂 | 日本原子力発電 | 2023.06～2025.05 |
| ③ 委員再任の承認 (決議) | | |
| 山路 哲史 | 早稲田大学 | 2023.08～2025.07 |

(2)-4. 原子燃料サイクル専門部会

- | | | |
|-----------|---------|------------|
| ① 委員退任の確認 | | |
| 藤田 智成 | 電力中央研究所 | 2023.05.31 |

② 委員再任の承認（決議）		
飯田 芳久	日本原子力研究開発機構	2023.09～2025.08
片岡 秀哉	関西電力	2023.09～2025.08
林 宏二	電気事業連絡会	2023.08～2025.07
③ 部会長選任の承認（決議）		
高橋 邦明	日本原子力研究開発機構	2023.06～2025.05
④ 常時参加者登録解除の確認		
桶谷 光洋	国土交通省	2023.04.04

(2)-1～4 の各専門部会について、委員の退任等が確認され、委員の選任・再任、部会長の選任が承認された。

(3) 標準活動基本戦略タスク

SC92-2-3に基づき、標準活動基本戦略タスクの人事（常時参加者1名の新任）について説明があった。

(4) 委員長の選出について

山本委員長の任期が2023年7月末までであることから、委員長の選出を行った。（第90回標準委員会の審議結果に基づき Webex の投票機能にて実施。）投票の結果、山本委員が委員長に選出された。再選された山本委員長から、副委員長に西山委員が指名され、また、委員長と副委員長の協議の結果、西川委員が幹事に指名された。三役の3名から改めてご挨拶をいただいた。

3. 標準活動基本戦略タスク・原子力安全検討会の活動

(3-1)

標準活動基本戦略タスクの報告と論点

（担当：標準活動基本戦略タスク 西川主査，事務局）

(3-1-1～3) 【報告】

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC92-3-1-1～3に基づき、標準活動基本戦略タスクの議事録、標準委員会全体工程、標準活動運営委員会議事録について報告があった。

(3-1-4) 【審議】 今後の用語辞典の更新方法

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC92-3-1-4-1～3に基づき、今後の用語辞典の更新方法、及びこれを反映した幹事業務マニュアルの改定内容について説明があり、審議の結果、今後はこの更新方法にて進めることが決議された。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：調整事項，分科会からの相談等があった場合はどうするか。

A：基本戦略タスクで調整する。

(3-1-5) 【審議】 標準の今後の改廃の進め方

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC92-3-1-5-1～2に基づき、標準の今後の改廃の進め方、及びこれを反映した標準策定5か年計画の更新ガイドラインの改定案について説明があり、審議の結果、この提案内容について30日間の意見募集へ移行することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(3-1-6) 【報告】 ダイバーシティ&インクルージョン推進

標準活動基本戦略タスク 西川主査から SC92-3-1-6に基づき、ダイバーシティ&インクルージョン推進に向けた目標シートの提出について報告があった。

特に質疑，コメント等は無かった。

(3-2) 【審議】

標準委員会アクションプランにかかる検討について

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮委員)

標準活動基本戦略タスク 成宮委員から SC92-3-2-1～5 に基づき、標準委員会アクションプランの制定案について説明があり、審議の結果、この制定案について 30 日間の意見募集へ移行することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(3-3) 【審議】

用語辞典改定案の意見募集結果について

(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮委員)

標準活動基本戦略タスク 成宮委員から SC92-3-3-1～3 に基づき、用語辞典改定案の意見募集結果について説明があり、審議の結果、この内容で制定・発行することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(3-4) 【審議】

標準委員会等運営ガイドライン制定案の意見募集結果について

(担当：事務局)

事務局から SC92-3-4-1～5 に基づき、標準委員会等運営ガイドライン制定案の意見募集結果について説明があり、審議の結果、この内容で制定することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(3-5) 【報告】

原子力安全検討会の議論状況について

(担当：原子力安全検討会 粥川幹事)

原子力安全検討会 粥川幹事から SC92-3-5 に基づき、原子力安全検討会の議論状況について報告があった。

特に質疑、コメント等は無かった。

(3-6) 【報告】

3学協会ピアレビューの状況について

(担当：標準活動基本戦略タスク 湊幹事)

標準活動基本戦略タスク 湊幹事から SC92-3-6 に基づき、3学協会ピアレビューの状況について報告があった。

特に質疑、コメント等は無かった。

(3-7) 【報告・審議】

標準委員会企画セッションについて

(担当：標準活動基本戦略タスク 鬼沢委員)

基盤応用・廃炉技術専門部会 石川部会長から SC92-3-7-1 に基づき、2023 年の春の年会の企画セッションの実施状況について報告があった。また、標準活動基本戦略タスク 鬼沢委員、長期運転体系検討タスク 村上主査から SC92-3-7-2 に基づき、秋の大会の企画セッションの計画について説明があった。

なお、秋の大会に先立って、長期運転・高経年化に関して OECD/NEA のワークショップが 6 月末に開催され、この場でも村上主査が発表する予定である旨の補足説明があった。

特に質疑、コメント等は無かった。

4. 倫理教育

2023 年度の標準委員会の倫理教育として、倫理委員会 大場委員長から、SC92-4 に基づき、学会の「倫理規程制定 20 周年シンポジウムにおける論点と議論」についてご講演いただいた。また、引き続いて行った意見交換において、事前に受け付けていた委員からの意見や質問、及び当日の質問に対しても回答いただき、意義深い教育が行われた。

各専門部会委員にも参加を呼び掛けた結果、全体で 74 名が受講した。

今後も意見があれば受け付けるとともに、専門部会／分科会での議論についても確認していく。

5. 審議事項

(1) 【報告・審議】（公衆審査の結果）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）” 標準原案に関する公衆審査の結果について
（担当：事務局，システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

事務局から SC92-5-1 に基づき、題記に関する公衆審査の結果、ご意見が無かったことが報告された。審議の結果、この内容で制定・発行することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(2) 【報告・審議】（公衆審査の結果）

PWR水化学分析標準の新規制定案及び改定案に関する公衆審査の結果及び受け付けたご意見への対応について

（担当：事務局，システム安全専門部会 水化学管理分科会 河村主査，宮澤幹事，長嶺常時参加者）

事務局から SC92-5-2-0 に基づき、題記に関する公衆審査の結果、4 件中 1 件について、1 名の方からご意見の提出があったことが報告された。引き続き、システム安全専門部会 水化学管理分科会 河村主査，長嶺常時参加者から SC92-5-2-1-1～SC92-5-2-4-5 に基づき、受け付けたご意見への対応について報告があり、審議の結果、この内容でご意見提出者へ回答すること、及び制定・発行することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(3) 【報告・審議】（公衆審査の結果）

“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法—中深度処分編：20XX” 標準改定案に関する公衆審査の結果について

（担当：事務局，原子燃料サイクル専門部会 LLW埋設後管理分科会 関口幹事，千々松委員）

事務局から SC92-5-3-0～2 に基づき、題記に関する公衆審査の結果、ご意見が無かったことが報告された。審議の結果、この内容で制定・発行することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(4) 【報告・審議】（意見募集の結果）

“原子力発電所の高経年化対策実施基準：2021” 英語版の標準原案に関する標準委員会の意見募集結果について

（担当：事務局，システム安全専門部会 PLM分科会 中川幹事，榎崎常時参加者）

事務局から SC92-5-4 に基づき、題記に関する意見募集の結果、意見が無かったことが報告された。審議の結果、この内容で制定・発行することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(5) 【報告・審議】（意見募集の結果）

“ γ 線ビルドアップ係数：2013” 英文版標準原案に関する標準委員会意見募集の結果について
(担当：事務局，基盤応用・廃炉技術専門部会 放射線遮蔽分科会 坂本主査)

事務局から SC92-5-5-1～2 に基づき，題記に関する公衆審査の結果，ご意見が無かったことが報告された。審議の結果，この内容で制定・発行することが決議された。

(6) 【報告・審議】（本報告）

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X” の標準改定原案本報告について

(担当：リスク専門部会 外的事象PRA分科会 地震PRA作業会 根岸幹事，錦見幹事，高橋委員，原口委員)

地震 PRA 作業会 根岸幹事から SC92-5-6-1～5 に基づき，題記の改定案に関する報告があり，審議の結果，30 日間の決議投票へ移行することが決議された。対象資料は SC92-5-6-5。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：標準原案に NUREG の SSHAC 手法を直接取り込むとの説明に関して、オリジナルの SSHAC 手法との整合性を確認しているのか。

A：標準原案とオリジナルの SSHAC 手法は、基本的に整合した記載としている。なお、国内の事情等により整合していない部分に関しては、その理由などを文書化するような記載としている。

Q：PRA に関連した標準の階層化に関して、今回の地震 PRA 標準原案の位置づけは、どのようなものか。

A：地震 PRA 標準原案は、利便性を考慮し、内的事象レベル 1PRA のように指針と基準を分離（別冊に）するような構成としていない。現状の標準原案は、構成を工夫することで階層化の考え方を取り込んでいる。

Q：標準原案から分離した附属書を取りまとめる技術レポートに関して、発行までのスケジュールはどのような想定をしているのか。

A：標準を発行してから、半年以内の発行を目指す計画としている。

(7) 【報告】（転載許諾の反映）

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル2 PRA編) 20XX” 津波への適用範囲拡張の標準原案への転載許諾の反映について

(担当：リスク専門部会 レベル2PRA分科会 濱崎主査)

リスク専門部会 レベル 2PRA 分科会 濱崎主査から SC92-5-7-1～2 に基づき，題記標準に関する転載許諾の反映について報告があった。

特に質疑，コメント等は無かった。

(8) 【報告】（標準改定の趣意説明）

“浅地中処分の安全評価手法：2016” の改定について

(担当：原子燃料サイクル専門部会 LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，駒月常時参加者，斉藤常時参加者)

原子燃料サイクル専門部会 LLW 処分安全評価分科会 竹内幹事，駒月常時参加者から SC92-5-8-1～2 に基づき，題記標準の改定に関する趣意書について説明があり，この内容で改定検討を進めることとなった。

主な質疑，コメント等は次のとおり。

Q：この標準の使用対象者は誰を想定しているのか。本標準はエンドースの対象と考えているのか。

A：本標準は各事業者が自前でトレンチ処分の申請を行う際に安全評価を実施する時の参考

とすることを想定している。エンドースは考えていない。

Q：参考資料は現行版でも反映されているのではないか。ここに記載以外のものを含め、特に参考としたい文献はあるのか。

A：大半が現行版でも反映していると考えられるが、改めて再確認するものである。特に参考としたい文献については現状でそこまでは検討していない。

Q：分科会メンバーに学識経験者が少ないが。

A：標準の対象が実務的なところが中心であるため、事業者が中心となっている。

(9)【報告】（中間報告）

“中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順”のNRA技術評価の振り返りについて
(担当：原子燃料サイクル専門部会 LLW放射能評価分科会 新崎幹事)

原子燃料サイクル専門部会 LLW放射能評価分科会 新崎幹事から SC92-5-9 に基づき、題記標準を対象に実施された技術評価への対応に関する振り返りの説明があり、協議の結果、再検討することとなった。

主な質疑、コメント等は次のとおり。

Q：この資料の文責はどこか。

A：技術評価対応メンバー。

C：専門部会では議論したか。

Q：まだ、専門部会へ説明していない。

C：もっと原因を深堀り要。対策は抽象的でなく具体的に。専門部会でよく議論して、再度説明要。

C：L1放射能評価標準の技術評価を開始する際に、技術評価でどのように説明するかなど、相当技術的な詳細について文言を修正しながら会合への準備を進めた。また、かなり議論しスタンスも言ったと思うが、それらが引き継がれていない。

学会から標準の技術評価を求めたものではなく、事業者から規制庁及び学会に対して要望があり、事業者が規制庁と学会の間をうまくつないでくれることを大いに期待して学会が了解し、技術評価に至ったもの。その経緯がこの文にはまったく触れられていないため、書き直すこと。これまでの仕組みづくりを軽視してもらいたくない。

規制庁の立場に対する学会としての対応についても我々の意見を提示してきたので、それができなかったことについても分析すべき。

資料の記載内容を見直し、本来の議論すべき論点を整理した上で、議論すべき。

今回の中深度処分だけの課題か、標準全般の課題か。さらに協議会の場へも出して学会としての考えを提示してほしい。

(10)【報告】

JIWG の活動状況について

(担当：JIWG 川口コーディネータ)

JIWG 川口コーディネータから SC92-5-10 に基づき、今春に開催された JCNRM の状況について報告があった。

主な質疑、コメント等は次のとおり。

Q：3頁、R.G1.247におけるNon-LWRの審査でpre-application reviewにおいてPRA情報を提示した場合、結果として後続の審査で不利になることについて、補足してほしい。

A：事業者は設計の進捗により変更しうる情報を提示した場合、設計変更があった場合に不利なることを懸念しており、これに対しNRCは公衆への説明性の観点から、あくまで変更し得るのものとして提出すべきとの見解が示された。

(11) 【報告】

学会標準の今後の技術評価対応について

(担当：原子燃料サイクル専門部会 林委員)

原子燃料サイクル専門部会 林委員（電事連）から SC92-5-11 に基づき、今後の技術評価対応について説明があった。

主な質疑，コメントは次のとおり。

C：本件はまだ議論中であり、多くのステークホルダーが関係しているため、慎重に進める必要がある。

6. その他

次回は 2023 年 9 月 13 日（水）10 時から開催予定。

【配付資料】

SC92-0	第 92 回標準委員会議事次第
SC92-1	第 91 回標準委員会議事録（案）
SC92-2-1	人事について（標準委員会）
SC92-2-2	人事について（専門部会）
SC92-2-3	標準活動基本戦略タスク委員名簿
SC92-3-1-1	標準活動基本戦略タスク 2023 年度第 1 回議事録（案）
SC92-3-1-2	標準委員会活動全体計画（案）（年間工程表）
SC92-3-1-3	2022 年度第 4 回標準活動運営委員会議事録（案）
SC92-3-1-4-1	用語辞典の今後の更新方法について
SC92-3-1-4-2	専門部会等幹事業務，並びに標準委員会事務局業務マニュアル 比較表
SC92-3-1-4-3	専門部会等幹事業務，並びに標準委員会事務局業務マニュアル R1（案）
SC92-3-1-5-1	標準の今後の改廃の進め方について
SC92-3-1-5-2	標準策定 5 か年計画の更新ガイドライン（改定案）
SC92-3-1-6	ダイバーシティ&インクルージョン推進に向けた目標シートの提出について
SC92-3-2-1	標準委員会アクションプランにかかる検討について
SC92-3-2-2	「標準委員会活動 5 ヶ年計画 2018 年 4 月から 2023 年 3 月まで」（活動計画）の取り組み成果
SC92-3-2-3	標準委員会 アクションプラン意見対応
SC92-3-2-4	「原子力関連学協会規格類協議会として検討すべき課題」からの標準委員会アクションプランへの反映検討
SC92-3-2-5	標準委員会 アクションプラン 2023
SC92-3-3-1	“用語辞典：202X”（技術レポート）の改定に関する意見募集【SC22-17】の結果について
SC92-3-3-2	用語辞典 202X コメント対応表
SC92-3-3-3	“用語辞典：202X”（改定原案）
SC92-3-4-1	標準委員会等運営ガイドラインの制定に関する意見募集【SC22-16】の結果について
SC92-3-4-2	標準委員会等運営ガイドライン制定案に関するコメント対応
SC92-3-4-3	標準委員会等運営ガイドライン（制定案）
SC92-3-4-4	標準委員会の規則類体系図
SC92-3-4-5	標準委員会の規則類の体系の HP への掲載について
SC92-3-5	第 42 回 原子力安全検討会 議事録（案）
SC92-3-6	原子力関連学協会規格類協議会 2022 年度学協会規格ピアレビュー計画について
SC92-3-7-1	2023 年春の年会標準委員会企画セッション 議事録
SC92-3-7-2	2023 年秋の大会（9/6-8、名大東山キャンパス）企画セッション提案書
SC92-4	倫理教育に関する資料（2023 年度）倫理規程制定 20 周年シンポジウムにおける論点と議論

- SC92-5-1 原子力発電所の高経年化対策実施基準：202X（追補3）に関する公衆審査の結果について
- SC92-5-2-0 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法の標準案（4件）に関する公衆審査の結果について
- SC92-5-2-1-1 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202*（改定案）
- SC92-5-2-1-2 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202* 作業会前のコメント対応一覧表（案）
- SC92-5-2-1-3 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202* 新旧比較表（案）
- SC92-5-2-1-4 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202*（公衆審査結果・対応）
- SC92-5-2-1-5 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素：202*（発行前の誤記等の修正）
- SC92-5-2-2-1 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202*（改定案）
- SC92-5-2-2-2 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* 作業会前のコメント対応一覧表（案）
- SC92-5-2-2-3 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* 新旧比較表（案）
- SC92-5-2-2-4 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202* 公衆審査 藤原和俊様のご意見への回答（案）
- SC92-5-2-2-5 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202*（公衆審査結果・対応）
- SC92-5-2-2-6 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－溶存水素：202*（発行前の誤記等の修正）
- SC92-5-2-3-1 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202*（改定案）
- SC92-5-2-3-2 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202* 作業会前のコメント対応一覧表（案）
- SC92-5-2-3-3 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202* 新旧比較表（案）
- SC92-5-2-3-4 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202*（公衆審査結果・対応）
- SC92-5-2-3-5 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－放射性よう素：202*（発行前の誤記等修正）
- SC92-5-2-4-1 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202*（制定案）
- SC92-5-2-4-2 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202* 作業会前のコメント対応一覧表（案）
- SC92-5-2-4-3 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202* 新旧比較表（案）
- SC92-5-2-4-4 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202*（公衆審査結果・対応）
- SC92-5-2-4-5 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法－ほう素同位体比：202*（発行前の誤記等修正）
- SC92-5-3-0 低レベル放射性廃棄物関連の学会標準（原子燃料サイクル専門部会）5/23/2023 版
- SC92-5-3-1 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法－中深度処分編：20XX”に関する公衆審査の結果について
- SC92-5-3-2 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法－中深度処分編：20XX”（改定案）
- SC92-5-4 “原子力発電所の高経年化対策実施基準：2021”英語版標準原案に関する意見募集【SC22-19】の結果について
- SC92-5-5-1 “γ線ビルドアップ係数：2013”英訳版標準原案に関する意見募集【SC22-18】の結果について
- SC92-5-5-2 γ-Ray Buildup Factors：2010（英文版，完本）
- SC92-5-6-1 原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準（地震PRA標準）20XX（2015年12月制定）（本報告）
- SC92-5-6-2 標準委員会コメント対応表
- SC92-5-6-3 リスク専門部会等のコメント対応表
- SC92-5-6-4 地震PRA標準の現行版と新規標準原案との対比表
- SC92-5-6-5 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：20XX”（改定案）
- SC92-5-7-1 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2PRA編）20XX”津波への適用範囲拡張の標準原案への転載許諾の反映について
- SC92-5-7-2 レベル2PRA標準改定版（津波拡張）の最終確認用完本“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2PRA編）20XX”
- SC92-5-8-1 趣意書「浅地中処分の安全評価手法：2016（AESJ-SC-F026:2016）」の改定について
- SC92-5-8-2 原子燃料サイクル専門部会 標準策定5か年計画（2023年度版）
- SC92-5-9 技術評価対応への振り返り（集約状況中間報告）
- SC92-5-10 ASME/ANS JCNRM 参加報告
- SC92-5-11 学会標準の今後の技術評価対応について

- SC92 参考 1 標準委員会委員名簿
- SC92 参考 2 標準委員会出席状況（82回～91回）
- SC92 参考 3 標準委員会の活動状況（2023年3月～2023年6月）
- SC92 参考 4 専門部会の活動状況
- SC92 参考 5 2023年度の標準委員会開催日について
- SC92 参考 6 （電気協会資料）技術評価対応における再発防止対策の検討結果について

以 上